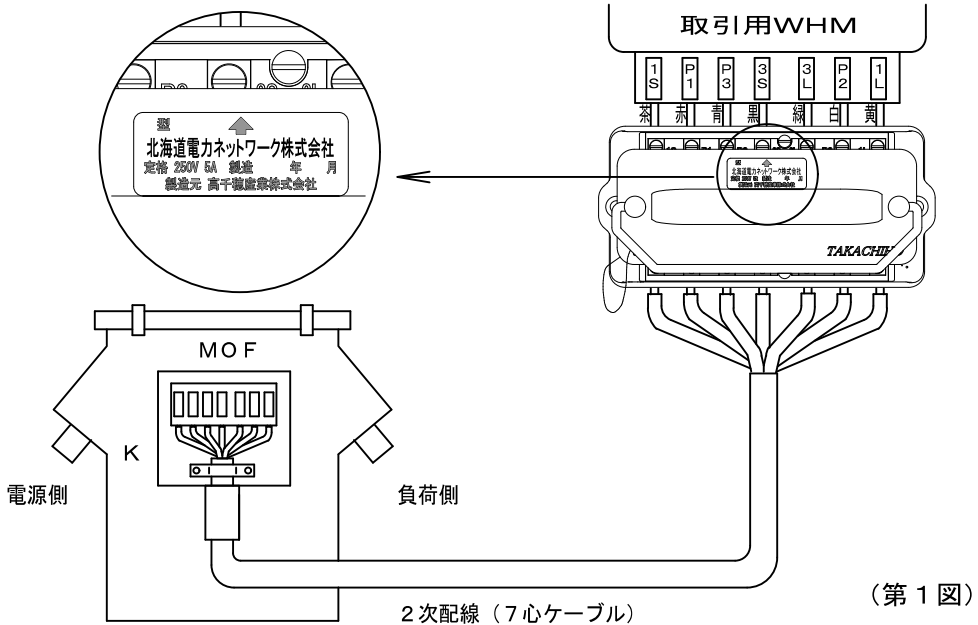


試験用開閉器 取扱説明書

⊘ 禁止 北海道電力ネットワーク株式会社以外の設備には使用しないでください。

取付方法

1. 変付メーター箱の木板に木ネジ（5 x 3 5 mm位）を使って取付けてください。
2. 上下を確認し、間違いのないように取付けてください。

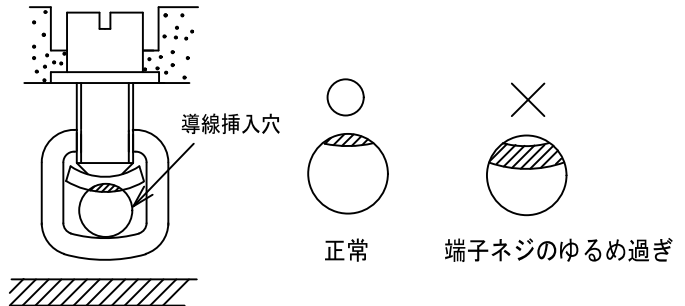


3. 7心色別ケーブルを使用してWHMと試験用開閉器を接続してください。（ケーブルは14mm²まで使用できます。）

4. 導線接続端子の構造は第2図のようになっています。

端子ネジはゆるめてありますので
そのまま導線を入れてください。

(第2図)



⊘ 禁止

端子ネジをゆるめないでください。

更に端子ネジをゆるめ過ぎますと
導線が入りません。

5. 端子ネジ締付け後、導線を引っ張り
接続を確認してください。

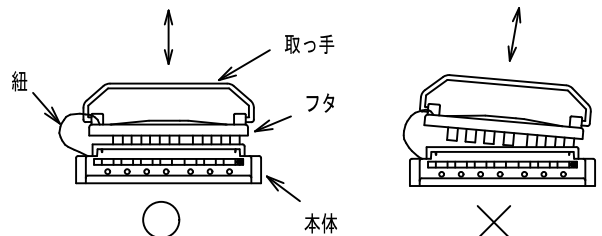
⚠ 注意

フタの開閉は取っ手を両手で持ち、必ず水平、
垂直に行ってください。

⚠ 注意

本体とフタをつないでいる紐を切らないようにしてください。

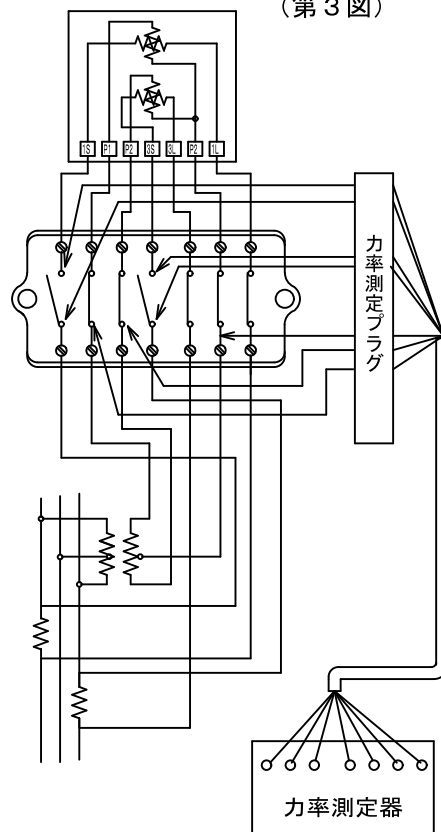
上下、左右逆に挿入できないように、紐の長さを決めています。
逆に挿入すると故障の原因になります。



(第3図)

力率測定方法

1. 力率測定用プラグのリード線に力率測定器を接続してください。
2. 試験用開閉器のフタを取り外し、取引用WHMの回転を確認しながら力率測定用プラグを水平に挿入してください。第3図参照
3. 接続はワンタッチで完了しますから、規定の測定方法に従って測定してください。
4. 測定が終わりましたら取引用WHMの回転を確認しながら試験用開閉器からプラグを水平に抜き、試験用開閉器のフタを冠装してください。



⚠ 注意

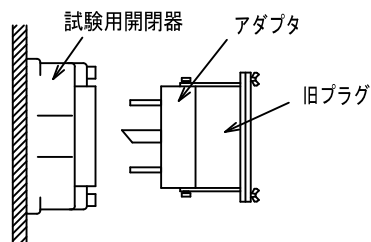
力率測定用プラグの挿入は取っ手を両手で持ち、必ず水平垂直に均一に行ってください。

力率測定用プラグが旧タイプの場合はアダプタを使用してください。

1. 測定用プラグのコードを力率測定器に接続します。
2. 測定用プラグをアダプタに装着します。
3. 試験用開閉器にアダプタを挿入します。

⚠ 注意

必ず旧プラグとアダプタを装着した後に、試験用開閉器に挿入してください。



⚠ 注意

試験用開閉器は必ずフタを装着してください。

本品は、密閉構造ではありませんので、ホコリ・異物などが接点部分に入ると、変成器側と計器側の導通を損なうおそれがあります。

● 強制

通電中、試験用開閉器のフタを外す際は、計器の回転、CT・PTの状態に注意しながら行ってください。

高千穂産業株式会社

東日本支社

〒108-0014 東京都港区芝5丁目32-8 TEL(03) 3453-4778

岩倉工場

〒482-0041 愛知県岩倉市東町江東10-1 TEL(0587) 37-7771